

令和元年第2回定例会 一般会計予算・決算審査特別委員会（第3日目）
経済建設分科会審査記録

- 1 日 時 令和元年7月25日（木） 午前11時15分
- 2 場 所 市役所 第一委員会室
- 3 議 題 議第89号 令和元年度村上市一般会計補正予算（第4号）
- 4 出席委員（10名）
- | | | | |
|------|--------|-----|--------|
| 1番 | 川崎健二君 | 2番 | 山田勉君 |
| 3番 | 本間善和君 | 4番 | 竹内喜代嗣君 |
| 5番 | 小林重平君 | 6番 | 大滝久志君 |
| 7番 | 小田信人君 | 8番 | 川村敏晴君 |
| 副委員長 | 鈴木いせ子君 | 委員長 | 大滝国吉君 |
- 5 欠席委員
なし
- 6 委員外議員
- | | | |
|-------|--------|------|
| 河村幸雄君 | 稲葉久美子君 | 渡辺昌君 |
| 鈴木一之君 | 高田晃君 | |
- 7 地方自治法第105条による出席者
議長 三田敏秋君
- 8 オブザーバーとして出席した者
なし
- 9 説明のため出席した者
- | | |
|------------|-------------|
| 副市長 | 忠聡君 |
| 農林水産課長 | 大滝敏文君 |
| 同課農業振興室長 | 小野道康君（課長補佐） |
| 同課農業振興室副参事 | 中川博之君 |
| 同課農業振興室係長 | 本保敦志君 |
| 同課林業水産振興室長 | 稲垣秀和君（課長補佐） |
| 農業委員会事務局長 | 小川良和君 |
| 地域経済振興課長 | 川崎光一君 |
| 同課経済振興室長 | 山田昌実君（課長補佐） |
| 同課経済振興室副参事 | 成田大介君 |
| 観光課長 | 大滝寿君 |
| 同課観光交流室長 | 片岡昌幸君（課長補佐） |
| 同課観光交流室副参事 | 齋藤健一君 |
| 建設課長 | 伊与部善久君 |
| 同課整備室長 | 須貝民雄君（課長補佐） |
| 同課管理室長 | 風間貴志君（課長補佐） |
| 同課日沿道対策室長 | 高橋和憲君（課長補佐） |
| 都市計画課長 | 山田知行君 |
| 同課建築住宅室長 | 浅野宏君（課長補佐） |
| 同課都市政策室長 | 大西敏君（課長補佐） |
| 下水道課長 | 志村悟君 |

水道局長	山田広良君
同局参事	今井雅仁君
同局管理業務室長	東敏之君 (課長補佐)
同局工事係副参事	菅原和英君
同局管理業務室副参事	長谷部淳君
同局管理業務室副参事	齋藤貴樹君
村上支所村上水道事務所長	加藤権治郎君 (課長補佐)
荒川支所産業建設課長	渡邊修君
神林支所産業建設課長	瀬賀豪君
朝日支所産業建設課長	大滝清考君
山北支所産業建設課長	加藤泰君
同課産業観光室長	森山治人君

10 議会事務局職員

局長	小林政一
係長	鈴木涉

(午前11時15分)

特別委員長 (大滝国吉君) 開会を宣する。

○当特別委員会の審査については、当特別委員会に設置した経済建設分科会の所管事務について審査することとし、同分科会の審査については、分科会の会長には経済建設常任委員長が、副分科会長には経済建設常任副委員長が就任し、議事運営することとした。

分科会長 (川村敏晴君) 経済建設分科会の開会を宣する。

○本日の審査は、議第89号の経済建設分科会所管分について審査した後、議第89号の経済建設分科会所管分について賛否態度の取りまとめを行う。

日程第3 議第89号 令和元年度村上市一般会計補正予算 (第4号) のうち当分科会所管分を議題とし、担当課長 (農林水産課長 大滝敏文君、農業委員会事務局長 小川良和君、地域経済振興課長 川崎光一君、観光課長 大滝 寿君) から歳入の説明を受けた後、歳入についての質疑に入り、歳入についての質疑終了後、歳出についての説明を受けた後、歳出についての質疑に入る。

歳入

第15款 県支出金

(説明)

農林水産課長 7、8 Pをごらんください。第15款県支出金、2項4目の農林水産業費県補助金の1節農業費補助金であるけれども、この1つ目の経営体育成支援事業費補助金600万円の減額についてであるが、地域の農業担い手に対し、農業機械の導入を支援するという事業であったけれども、今年度から国の事業の再編によって、その下4つ目に出てくる強い農業・担い手づくり総合支援事業への組み替えによる皆減となる。2番目の地域農業再生協議会活動支援事業補助金30万円の減額については、再生協議会の活動に対する県の2分の1補助であるけれども、県単事業の再編による当該

事業の廃止による皆減となる。3つ目の新潟米基本戦略実践支援事業補助金6万円については、県単事業の新潟米基本戦略実践支援事業に伴う新規の補助金である。4つ目、強い農業・担い手づくり総合支援交付金についてであるけれども、先ほど申し上げたように、国の事業の再編によって同額600万円が組み替えられるものである。農業法人や認定農業者が導入する農業用機械及び設備の整備への交付である。以上である。

第20款 諸収入

(説明)

農業委員会事務局長 次に、9P、10Pをごらんください。20款諸収入、6項6目雑入の5節農林水産業雑入323万円だが、こちらは農地中間管理事業業務委託金で、これは新規となるが、事務分担の見直しにより今年度から中間管理業務の担当が村上市農業再生協議会から農業委員会となることとなり、中間管理機構との業務委託契約が村上市となることから、機構からの委託金について予算計上したものである。説明は以上だ。

歳入

第15款 県支出金、第20款 諸収入

(質疑)

なし

[委員外議員]

高田 晃 ちょっとわからないので、教えていただきたいのだけれども、15款の2目4項農林水産業費県補助金、課長のほうから今1番と4番組み替え、国の事業の政策転換ということで600万円が組み替えられたということだが、この内容を見るといわゆる農業法人等への支援あるいは設備等への補助ということで、1番の経営体の支援事業費補助金と余り変わらないようなのだが、大きく変わったというのはどの辺だろうか。

農林水産課長 特に大きく変わったところというのではない。

(何事か呼ぶ者あり)

農林水産課長 はい。

川村分科会長 よろしいね。

歳出

第5款 労働費

(説明)

地域経済振興課長 それでは、歳出、13P、14Pをお開きください。5款労働費、1項労働諸費、2目労働施設費、15節、説明、勤労者総合福祉センター、クリエート村上である。運営経費、工事請負費1,127万5,000円である。施設の電源関係施設、キュービクル、高圧気中開閉器、避雷器、高圧ケーブル、それぞれ老朽化に伴って経年劣化が見られるため、改修工事費について補正をお願いするものである。よろしく願いいたす。

第6款 農林水産業費

(説明)

農業委員会事務局長 6款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費の11節需用費になるが、こちらは先ほど歳入の際でも説明いたしたとおり、事務担当の変更に伴って農地中間管理機構の業務が農業委員会に移管したことに伴う業務に係る経費を上げさせていただいたうちの需用費118万8,000円については、消耗品費114万8,000円と印刷製本費の4万円である。6款1項1目12節の役務費については、郵便料の通信運搬費として16万4,000円、委託費21万6,000円については、機器の保守委託費といたして計上させていただいている。続いて、15P、16Pをごらんください。6款1項1目19節負担金、補助及び交付金の28万6,000円については、農地情報システム使用負担金といたして計上させていただいた。説明は以上だ。

農林水産課長 15、16Pをごらんください。6款1項3目の農業振興費の負担金、補助及び交付金の1つ目である。農業振興費であるが、1の経営体育成支援事業費補助金600万円の減額については、先ほど歳入でも申し上げたとおり、国の事業再編に伴う組み替えによる皆減である。それから、次その下の強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業、こちらについて新設されて、同額の600万円を組み替えるものである。農業法人や認定農業者が導入する農業機械及び設備への整備へ交付するものである。予定といたしては、神林地区の農業法人のイチゴ栽培ハウス、そのほか農業用機械1台分を見込んでいます。2の農業再生協議会等活動支援事業経費であるけれども、歳入でも申し上げたが、県単事業の新たな米政策に関連する事業再編による予算の組み替えであって、事業が廃止されるための60万円の皆減である。同じくその下、新潟米基本戦略実践支援事業補助金12万円の増額については、県単事業の再編によるものであって、県の新たな米政策に対応する事業で、増額の内容は米の販路拡大事業といたして大阪で開催予定の米マッチング事業に参加するための経費が主なものである。こちらについては、いずれも村上市地域農業再生協議会に補助金として支出するものである。続いて、6款1項5目の農地費であるけれども、農地等経費289万3,000円の増額についてであるけれども、測量設計等委託料であって、朝日温海道路の事業に伴い猿沢第1号揚水機場がこの工事の支障となるための移転調査設計業務委託料である。現在進行中の高速道路事業であるけれども、法線ののり尻の一部に施設がかかるということで、新潟国道事務所から令和2年度中に移転完了するよう移転要請があったものであって、来年度早々に工事を着手しなければならないというスケジュールで、このたび委託料を計上させていただいたものである。以上である。

第8款 土木費

(説明)

観光課長 それでは、同じく15P、16P、8款1項1目の土木総務費の中の山北道の駅管理経費について上程させていただくものである。143万9,000円を計上させていただいた。この内容については、需用費で24万3,000円、役務費5万4,000円、委託料111万2,000円、使用料3万円ということになっているが、主な内容としては人件費、年度始まって予想よりもお客様の入りが伸びているために、当初8月等で予定していた補充の人件費を先食いさせていただいてそこに充てていたということから、人件費の費用が不足するということである。そのほか、電話の故障によるリース契約の変更等々の中身になるし、それから今後予定しているDCのキャンペーンの中で、

夕日会館を使ったJRの運行というのがメインになってくるということでの内容ははっきりして、そのうちでDC向けの看板製作費等も計上させていただいている。以上だ。

歳出

第5款 労働費

(質 疑)

なし

〔委員外議員〕

高田 晃 この労働費の勤務者総合福祉センターの工事費1,127万5,000円、課長の説明だと電気関係老朽化によつての修繕ということだが、これ平成のたしか3年とか4年あたりの建設で、確かに課長言うようになん年数がたっているのだが、ここの施設が今利用者かなり減っていると聞くけれども、その辺確かに壊れているところは直さなければならないのだけれども、利用者の関係も含めて将来的に何か管理方法、指定管理を含めて、あるいは何か目的を変えたような施設にしていくとか、そういうふうな考え方がもしあるのであればちょっと教えていただきたい。

地域経済振興課長 おっしゃるとおり、今後施設の内容、利用者等を推移を見ながら将来的な利用方法について今後検討してまいりたいと考えている。具体的なものというのはまだ決まっていない。

高田 晃 もうそろそろ30年経過してくるので、その辺の方向性出していったほうがいいと思うし、まず修繕関係は特に公共施設の総合管理計画、その中で多分総合的に計画があると思うけれども、指定管理に限っては、もうそろそろ時期に来ているのではないかと思うけれども、この辺もし副市長、方向性だけで結構だが、あそこだけ長らく直営で今やっているのだけれども、何とかならないかなと思うけれども、いかがか。

副市長 ご質問であるけれども、まずはクリエート村上については、現在シルバー人材センターのほうに指定管理の委託をしている。人材センターさんのほうからは、今後の考え方のおおよそもいただいているところであつて、それを十分にお互いに検討しながら進めていきたいというふうに思う。なお、クリエート村上に限らず公共施設については、今回の一般質問でもあつたように、今総合的な見直しに入ろうということである。その一環の中でより効果的な対応の仕方を、あるいは施設のあり方も含めて検討してまいりたいと思う。よろしく願います。

第6款 農林水産業費

(質 疑)

なし

〔委員外議員〕

なし

第8款 土木費

(質 疑)

竹内喜代嗣 夕日会館のレストラン配膳等業務委託料と出てくるわけだけれども、これは何人で、

何時間で、計算根拠をちょっと、簡単でいいからお願いします。

観光 課長 8月に4名ほど、それから9月で2人ほど予定していて、8月が延べで59日分、それから9月が28日分ということで予定している。

竹内喜代嗣 パートだと時給になるかと思うのだけれども、時給幾らぐらいで積算して、契約はこれからなのだからかもしれないけれども。

観光 課長 一応予定だとシルバー人材センターに委託を予定していて、時給で891円で、そこに交通費の部分で350円を見込んでいる。

川村分科会長 よろしいか。

竹内喜代嗣 はい。

本間 善和 同じ場所で大変あれなのだけれども、先ほどの説明の中で今補正しなければならぬほど人がふえてきたというお話があった。現状どんな状況になっているのか。

観光 課長 この予算計上する段階でなのだけれども、その時点では2カ月間の統計を見て、過去にあった3年分の平均と比較すると18.5%ほど伸びていた、約だけれども。ただ、今現状だと若干その地震とかの影響が出てきているものとは思われる。

本間 善和 影響で今若干今下がってきたということなのか。

観光 課長 6月中は若干というか、確かにその後半から7月、現状にかけては下がっているというような報告は受けている。

本間 善和 結構だ。

川村分科会長 よろしいか。

本間 善和 はい。

〔委員外議員〕

河村 幸雄 道の駅のその18.5%増、売り上げの内容は報告できるか。できれば、昨年との比較の売り上げも知りたいので。

観光 課長 これは4月、5月だったのだが、中身という総額だろうか。

河村 幸雄 はい。

観光 課長 今年度、平成31年4月で総収入額で428万8,464円、それから5月で721万3,481円で、昨年と言ったけれども、昨年の実績がないので、比較しているのが平成25年から平成28年の平均ということになるのだが、平成28年の4月で300万9,206円、それから5月で669万7,159円という金額であった。これを割り算すると18.5%ぐらいになっていたということである。

河村 幸雄 4月、5月は10日間の連休もあったし、この数字というのはなかなかすばらしい数字かと思う。7月、8月が売り上げ一番大事なときであり、また消費税増税に伴ってどんどん減っていくような状況なので、やっぱり例年と違った工夫が必要かと思う。市の運営に伴い、取引業者さんとの説明会や今後の方向性なんかというような話し合いが一度も持たれていないというようなことなので、ちょっと業者さんが不安を抱えているということなので、ともにやっていくという姿ということが大事だと思うので、よろしく願いいたす。

川村分科会長 答弁はよろしいね。

河村 幸雄 はい。

高田 晃 もう一点、同じ道の駅のことであれだけれども、今課長の話だといろいろ人件費の関係、それと電気、電話のリースの変更ということで、もう一つ看板の作製についてはDCキャンペーンの関係ということで理解できるのだが、そのほかのその委託

料が設備の保守点検とか、ここに今の今議会にのってくるというのがちょっと違和感あるのだけれども、何か理由があったら教えてくれ。

観光 課長 設備保守点検業務委託料という部分の部分については、建物検査の部分での補正になるし、それからごみの危険物収集等というのは、人が伸びたという部分のごみの回収等も含めて、要は委託契約の変更もまたそこに伴ってくるというようなことである。

川村分科会長 よろしいか。

以上で質疑を終結し、賛否態度の発言を求めたが賛否態度の発言なく、起立による賛否態度の取りまとめを行った結果、議第89号のうち経済建設分科会所管分については、起立全員にて原案のとおり可決すべきものと態度を決定した。

分科会長（川村敏晴君）閉会を宣する。

（午前11時43分）